

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	東北港湾におけるクルーズ船寄港誘致促進業務
業 務 概 要	本業務は、クルーズ振興を通じた国内外からの交流人口の拡大による地域活性化を目的として、クルーズの持続的な成長に向けた取組を推進するとともに、東北地域において近年、外国クルーズ船の寄港実績がない港湾へのクルーズ船誘致に係る支援を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 東北地方整備局副局長 木本 仁 宮城県仙台市青葉区本町 3-3-1
契 約 年 月 日	令和8年9月11日
契 約 業 者 名	株式会社 J T B 仙台支店
契 約 業 者 の 住 所	宮城県仙台市青葉区一番町 4-6-1
契 約 金 額	5,568,807 円(税込)
予 定 価 格	5,777,492 円(税込)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 種 区 分	役務の提供等
履 行 期 間 (自)	令和8年9月11日
履 行 期 間 (至)	令和9年3月19日
備 考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

随 意 契 約 理 由 書

1. 業務の名称 東北港湾におけるクルーズ船寄港誘致促進業務

2. 契約業者名 株式会社 J T B 仙台支店

3. 随意契約理由

本業務は、クルーズ振興を通じた国内外からの交流人口の拡大による地域活性化を目的として、クルーズの持続的な成長に向けた取組を推進するとともに、東北地域において近年、外国クルーズ船の寄港実績がない港湾へのクルーズ船誘致に係る支援を行うものである。本業務の契約手続きとしては、「企画競争方式」を採用することとし、公募により参加表明があった者で資格を満たした者から企画提案書を求め、「企業の経験及び能力」「配置予定業務管理責任者の経験及び能力」「実施方針・実施フロー・工程表」及び「特定テーマに対する企画提案」について、提出された企画提案書の記載内容により評価を行った。

審査の結果、株式会社 J T B 仙台支店を契約の相手方として特定した。

よって、会計法第 29 条の 3 第 4 項に基づき、株式会社 J T B 仙台支店と随意契約を行うものである。